

# 避難の考え方(新型コロナウイルス感染症)

1. 災害が想定される地域では  
ためらわず避難行動を

2. 命を守るための緊急的な  
避難場所も選択肢に

3. 避難場所での  
感染症対策の徹底

事前にハザードマップ等を確認

・ 浸水が想定される地域

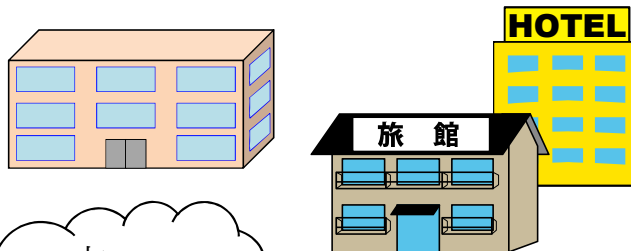


← 浸水が  
想定される地域

・ 土砂災害が想定される区域



← 土砂災害が  
想定される区域

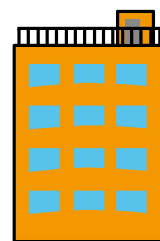


市の  
指定避難場所

宿泊施設等

自宅

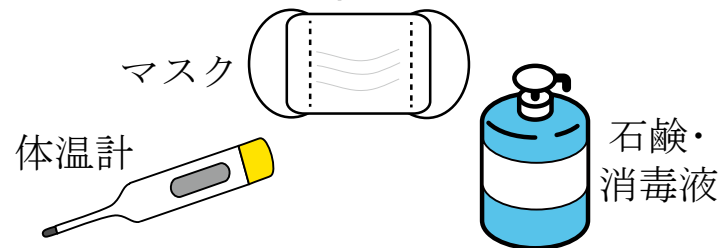
親戚、  
友人の家



※頑丈な建物の高い階や  
浸水が想定されない地域等

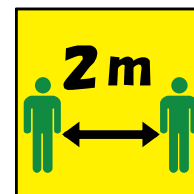
**手洗い・消毒の徹底**  
**定期的な検温・症状チェック**

✓持ち物に追加

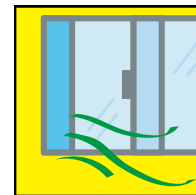


**3密を避ける**  
(密閉・密接・密集)

・ 2 m以上の距離を保つ      ・ 背中合わせ



・ 定期的な換気



※避難行動・避難生活に必要な物(食料(最低3日分)・衛生用品等)は、自助として各自で準備しましょう。

- (参考) ・ 国土交通省 荒川上流河川事務所 「新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難等の取組参考資料」 令和2年5月20日  
・ 内閣府政策統括官(防災担当)、消防庁、厚生労働省「避難所における新型コロナウイルス感染症への更なる対応について」 令和2年4月7日、  
・ 避難所・避難生活学会「COVID-19 禍での水害時避難所設置について」 令和2年4月15日